

■特集

2013年度 幹事会を 開催しました。

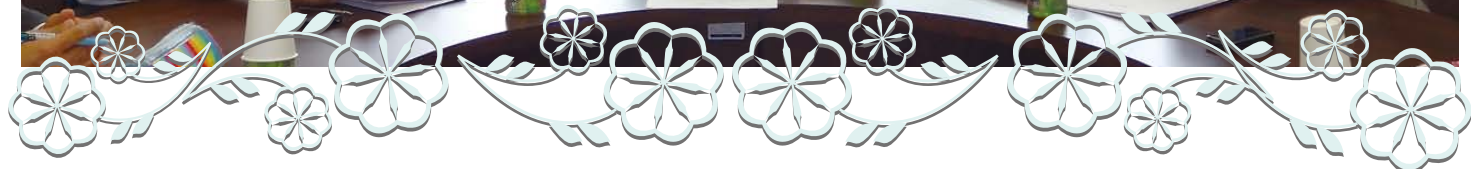
6月1日(土)立命館宇治中学校・高等学校にて、2013年度幹事会を開催しました。

新立会長挨拶の後、上治副会長を議長として議事をすすめ、

- ① 2012年度 活動報告
- ② 2012年度 決算ならびに会計監査報告
- ③ 2013年度 活動方針
- ④ 2013年度 予算

について、役員より提案され、審議の結果、承認されました。

なお、幹事の皆様よりいただいた意見については、今後、本部役員会にて検討させていただきます。



2012 年度決算

一般会計

■収入

新会員会費、総会収入、繰越金、利息その他で合計 9,688,414 円の収入となりました。

■支出

活動助成金……520,000 円の執行でした。
 鳳凰賞……社会的に顕著な活躍をした同窓生を顕彰する制度ですが、2012 年度は「該当者なし」でした。在校生に贈る「激励賞」については、10 団体・個人に贈呈しました。
 在校生支援……高校 2 年生・3 年生対象の「アカデミックウィーク」にアドバイザーとして参加した本校卒業生への謝礼（図書カード）等の一部として補助しました。
 その他支援金……宇治川花火大会協賛、本校全国大会出場クラブ祝い金です。
 総会経費……出欠ハガキ作成費、郵送料等です。
 会務経費……会報誌「鳳凰」の作成と郵送料、名簿管理費等です。

●収入

会費収入…… 5,610,000
 総会収入…… 0
 繰越金…… 3,751,494
 利息その他…… 326,920
 収入計…… 9,688,414

●支出

事業経費
 活動助成金…… 520,000
 クラブ・サークル補助金…… 0
 顕彰制度…… 550,000
 在校生支援…… 81,000
 その他支援金…… 80,000
 小計…… 1,231,000
 総会経費
 事務経費…… 130
 その他雑費…… 0
 小計…… 130
 企画経費
 事務経費…… 0
 その他雑費…… 734,356
 小計…… 734,356
 会務経費
 印刷費…… 851,509
 郵送料…… 1,867,367
 名簿整備費…… 168,105
 会議渉外費…… 13,390
 交通費…… 144,000
 一般消耗品費…… 3,000
 その他雑費…… 0
 小計…… 3,047,371
 記念事業積立金…… 500,000
 予備費…… 0
 支出計…… 5,512,857
 収入－支出 = 4,175,557



特別会計

■収入

記念事業積立金……7,020,160 円になりました。

●収入

積立金 記念事業繰越金…… 6,520,160
 記念事業収入…… 500,000
 収入計…… 7,020,160

●支出

積立金 記念事業費 0
 支出計…… 0
 収入－支出 = 7,020,160

2013 年度の活動方針と予算

活動方針

1. 基本方針について

- (1) 学年・クラス・サークルなど様々な形態の同窓会開催を促進し、同窓生同士の交流と親睦を深める活動を積極的に進める。
- (2) 本部役員会が中心となり、各種イベント企画・運営や広報活動などを強化する。
- (3) 大学生を中心に交流する機会を創出し、鳳凰会会員として意識付けを行う。
- (4) 2014 年の総会開催にむけて学校と協力し、準備を行う。

2. 具体的な取り組みについて

- (1) 卒業生によるクラブ・サークルづくりを促進する。
- (2) 同窓会の開催を支援する。
- (3) 在校生への支援を積極的に行なう。
- (4) 同窓会活動の広報をする。
- (5) 2014 年の総会開催にむけて、開催内容と参加者数増加にむけて具体的な取り組み方法を検討する。

一般会計

●収入

会費収入……5,130,000
 総会収入…… 0
 繰越金……4,175,557
 利息その他…… 3,000
 収入計…… 9,308,557

●支出

事業経費
 活動助成金…… 800,000
 クラブ・サークル補助金…… 50,000
 顕彰制度…… 700,000
 在校生支援…… 200,000
 その他支援金…… 200,000
 小計…… 1,950,000
 総会経費
 事務経費…… 0
 その他雑費…… 0
 小計…… 0
 企画経費
 事務経費…… 100,000
 その他雑費…… 600,000
 小計…… 700,000
 会務経費
 印刷費…… 1,000,000
 郵送料…… 2,000,000
 名簿整備費…… 200,000
 会議渉外費…… 50,000
 交通費…… 150,000
 一般消耗品費…… 50,000
 その他雑費…… 10,000
 小計…… 3,460,000
 記念事業積立金…… 500,000
 予備費…… 2,698,557
 支出計…… 9,308,557



特別会計

●収入

積立金 記念事業繰越金 7,020,160
 記念事業収入…… 500,000
 収入計…… 7,520,160

●支出

積立金 記念事業費…… 0
 支出計…… 0

学 校 か ら の お 知 ら せ

中学のできごと

●中学体育大会

さわやかな晴天の下、中学生が委員会を組織して準備と運営を行う体育大会が開催されました。今回新しく 2 年生の集団行動と 3 年生のソーラン節に取り組みました。全員リレーでは、クラス全員が勝利を目指して懸命に走る姿が見られました。その他、玉入れ、6 人 7 脚、台風の目、綱引き、背渡りリレー、大縄、色別最速リレー、クラブ対抗リレーなど様々な競技で、頑張るクラスメイトを応援する熱い声援が飛び交いました。

総合優勝 赤組
 応援合戦最優秀 緑組
 旗コンテスト優勝 3-2, 2-2, 1-2



●新入生オリエンテーション合宿

5 月 9 日から 10 日にかけて新入生合宿を実施しました。集団行動・背渡りリレーの練習から始まり、オリエンテーションを行いました。いろいろな活動を通じ、グループやクラスで協力しあうことができました。飯炊炊爨ではカレーを作りましたが、なかなか上手く作れずに苦労した班もありました。完成後、いつもとは違う味のカレーを食べながら、「炊飯器ってすごい」「やっぱりお母さんのカレーが最高」などと普段の生活がたくさんの物や人に支えられていることに気づき、感謝する姿も見られました。



高校のできごと

●政治・経済「宇治市議会訪問」

6 月 3 日、高校 2 年生の政治・経済選択生の代表者 40 名で、宇治市議会を訪問しました。政治・経済では事前に、住みやすい街づくりのための請願書を、市議会議員宛てに提出しました。当日は、議場において田中議長から市議会についてお話をいただき、その後、宇治市議会の方々と、生徒の請願に対する意見交換を行いました。



●BKC ツアー（理工系の模擬体験授業参加）

6 月 7 日立命館大学びわこくさつキャンパス（BKC）に本校中学 3 年生が訪問し、大学の学問を体感することで、自分たちの将来を考えるという取り組みを行いました。中学生が自らに応じた進路選択ができるよう、毎年、立命館大学の協力を得て、この企画を行っています。最初に立命館大学一貫教育部部長の上杉兼司先生から全体説明をしていただきました。具体的な例を挙げながら、将来の進路をどうデザインしていけばいいのかわかりやすく説明していただきました。

その後、学生のガイドの引率で 61 万平米という広大なキャンパスを歩くツアーに出かけました。様々な研究施設や実験施設、図書館、食堂、体育館などをざっと見て回るだけでも 1 時間かかりました。キャンパスツアーを途中で見かけた卒業生が、引率の先生に近況報告をしてきたりする場面も見られ、生徒たちは多に啓発された様子でした。午後は、理工学部、情報理工学部、生命科学部、薬学部の 4 つの理系学部の 7 つの体験授業をグループ別で行いました。



●立命館アジア太平洋大学研修

中学 2 年生が 6 月 6 日、7 日と 1 泊 2 日で大分県にある立命館アジア太平洋大学（APU）へ研修合宿に行きました。APU は世界 80 カ国以上からの留学生を受け入れ、学生のほぼ半分が国際学生（留学生）という、まさに日本にいながらにして世界を体感できる大学です。生徒達はキャンパス内で歩いている外国人留学生に声をかけ、様々な質問を投げかける「フリーインタビュー」などを通して英語への関心、国際理解への第一歩を踏み出したようでした。



●校外学習

4 月 25 日 1 年一貫コース、2 年、3 年、1 B コースは校外学習に参加しました。天候にも恵まれ、クラスの親睦が深まった楽しい 1 日となりました。



■イギリスの名門校イトン・カレッジ生徒が滞在

3月23日から4月5日まで、イギリスの名門イトン校から、日本語を学習している男子生徒5名が本校を訪問し、日本の文化や本校生徒との交流を楽しみました。



■アブダビ首長国訪問視察

4月18日、アラブ首長国連邦(UAE)アブダビ首長国・アブダビ教育評議会(ADEC: Abu Dhabi Educational Council)からアル・カイリ閣下を含む3名の高官がモンテ・カセム総長特別補佐の案内により、本校、立命館小学校、立命館大学を視察されました。立命館学園は2011年9月よりアブダビ首長国の現地王立科学技術系高校において日本語教育プログラムを提供し、現地高校生が本校および立命館高校で短期留学を行うなどアブダビ首長国との交流を実施しています。今回の来訪は経済産業省、文部科学省、JICE(日本国際協力センター)との共同により実現したものです。本校では、ITを活用した英語教育について視察後、意見交換を行いました。



■「国際センター」リニューアル

「国際センター」は中学校教員室に移動しました。2013年4月より「国際センター」が中学校教員室の中に移動をしました。中高生との距離が近くなり、気軽に相談できる環境が整備されました。今年度は、15名のスタッフが「国際センター」に配属され、新センター長の体制のもと、帰国生、外国籍生徒の受入やカウンセリング、海外からの留学生の受入や派遣のプログラムのお手伝いなどを積極的に実施していきます。また、生徒ラウンジには、留学生の情報や海外研修旅行や短期留学の最新情報が掲示されております。興味関心のある生徒は、是非見に来て下さい。また、掲示板の反対側に海外の提携校や交流校などから寄贈されたお土産をたくさん展示致しましたので、どこの国からのお土産であるか友達と話し合うのも異文化体験のひとつです。今後は、特に国内一般生が様々な機会を通して、たくさんの刺

激を国内や海外で受けられるように国際理解教育に力を入れていきたいと思っております。保護者様のお力を借りる「イベント」やお子様体験させたいプログラムなどがございましたら「国際センター」までご依頼ください。



第8回京都私学振興会賞

2013年6月2日(日)、京都私学会館にて「第8回京都私学振興会賞授賞式」が開催されました。この賞は、私学の教育研究・スポーツ芸術・私学経営などの多くの分野で貢献した学校関係者を顕彰するものです。当校より以下の教員・組織・生徒が受賞いたしました。

私学振興賞Ⅰ 杉浦 真理 教諭(社会科)

グループワーク・ディベート・生徒プレゼンテーション・ネット空間での討議など、多様な授業方法を駆使して、「生徒の社会認識を高める教育」を展開。グループワークではミニ社会を設定し、生徒自身が考え、社会の課題に挑戦する授業を推進。現職研修として大学院に派遣されて修士論文を纏め、立命館大学非常勤講師としては未来の社会科教員の育成に注力するなど、「シティズンシップ教育」の先駆者と称される。

私学振興賞Ⅱ リッツ・キッズ

英語プログラム「Rits Kids」は、近隣の小学生の英語力の向上・将来のグローバルリーダーの育成を目的として実施。ネイティブスピーカーが直接英語で指導、バイリンガルの大学生がアシスタントとして補助。またIBコース所属の高校生などがサブアシスタントとして授業に加わっている。児童は英会話だけでなく、社会・理科・算数・コンピュータ・美術などを英語で楽しく学びながら、しっかりと英語力を身に付けており、将来有望な人材として、成長し続けている。

文化スポーツ活動賞Ⅰ 高校女子陸上競技部

駅伝競技において25回連続で京都府代表の座を守り続け、「全国大会」は第1回から24年連続出場。そして「第24回全国女子高校駅伝」において、5年ぶり3度目の優勝を成し遂げた。優勝タイム1時間07分22秒は歴代5位という見事な記録である。

文化スポーツ活動賞Ⅱ 磯邊 ひな乃(フィギュアスケート)

中学1年生から活躍し、「トリグラフィトロフィ2011」で優勝。2年生の2011年度全日本ジュニアで7位入賞を果たし、連盟の選考・春の予選会を経て、2012年度のISUジュニアグランプリシリーズ第5戦(スロベニア)に出場、SP3位、FS8位、総合6位の成績を残した。

活動報告 私たちは活動助成金を活用して同窓会を開きました。

*以下は2013年3月9日以降開催分です。

■3月9日 チアリーディング部OG会

毎年恒例で行われているチアリーディング部OG会。今回は約30名の参加と人数は少なくなりましたが、その分濃い話がたくさんできました。現役生のチアリーディング演技から始まった会では、まず演技を見てそのレベルの高さに驚き、彼女たちの元気な姿から私たちOGもたくさんの元気をもらうことができました。今回幹事を務めた4回生は4月から就職をする人も多く、就職前に仲間達と会うことができ楽しいひと時を過ごしました。また、顧問である西原丈人先生と久々にお会いすることもでき、さらに立命館宇治での開催だったため、高校生の頃に帰ったような懐かしい気持ちも味わうことができました。また来年も開催されるOG会を楽しみにこれからも頑張っていくことを誓い合い、今回のOG会を終わりました。



■3月16日 女子バスケットボール部OG会

毎年恒例の「女子バスケットボール部OG会」を開催しました。今年の卒業生とこれまでの卒業生、そして在校生とが集い、交流を深める会となっています。今年は卒業生37名、在校生12名が集まりました。午前中は、食堂で食事を取りながら懇親会をしました。食堂のメニューを食べながら、久しぶりに会う仲間達と、高校時代や大学時代の昔話などで盛り上がりました。そして、在校生との交流も図ることができました。午後からは、体育館において、バスケットボールの試合をしました。久しぶりに走り、バスケットをするという中、在校生との試合、卒業生同士の試合など、熱戦が繰り広げられました。年に1回ではありますが、みんながこの会を楽しみにしています。また、1年後に再開することを約束して、今年の会は閉会となりました。



■4月7日 ラグビー部OB会

有志のみなさんご支援のもと、京都「ぎおん喜撰」にてラグビー部OB会有志が集まり、創部当時顧問であった小島敏夫先生の定年退職を祝う会を開催することができました。小川多聞先生また現顧問の高島聡先生にもご出席していただきました。創部当時の苦労話や初勝利した試合の話など昨日のように話が楽しくできました。すばらしい仲間と恩師の先生の教員人生にひと区切りの贈り物ができたことは、先生にも私たちにも、誇り高き日になり、お互いが今後の人生の健闘を称えようと、各々の活躍を期待して次の再会を誓いました。有意義な日と感動をありがとうございました。



■4月13日 昭和55年度卒同窓会

その名も、Rit's U-55年会発足記念として！32年ぶりに同窓会を開きました。在学中お世話になった、川口先生にもご参加いただき30名の仲間が参加してくれました。32年ぶりに会うにも関わらず遠慮なく話ができる、これぞ友！仲間！夕方5時から11時まで話が尽きることなく、次回は秋に55年会の大規模な同窓会を開催するというので、次回の再会を約束し解散しました。みんな昔の面影のまま、50才という年齢になっても、みんなが褒めあい称えあい、今の時代にはない光景を改めて感じ、よき友・仲間との最高に楽しい時間でした。



■5月5日 2004年度卒

2004年度卒のクラス横断の同窓会を開催しました。当日はGW中の忙しいタイミングにも関わらず87名の方にご参加頂き、久しぶりの再開を楽しみました。もう少しで卒業して10年!?という年月が流れることに驚きながら、

高校時代と良い意味で変わらないみんなとの時間は一生の思い出です。今回は三十路会ということで3年後の開催を予定していますので、それぞれ「イケてる大人」になるべく努力を続けていきましょう！



■5月5日 2006年度卒元3年8組男子

2006年度卒元3年8組の男子を中心に京都で同窓会を行いました。今回は11人のメンバーが集まりました。同じ校舎に通っていたメンバーも今や、日本各地にいます。お互いの近況報告や高校・大学時代の話は尽きぬもので、あっという間に時間が過ぎていきました。私たちも社会人4年目となり、たいぶおっさんになってきましたが、こうして高校時代の仲間とともに騒げることをとても嬉しく思います。普段はなかなか会うことのできない仲間の話を聞くことで、とても良い刺激を受けました。これからもこうした集まりを大切にしたいと思います。また、今回助成金を出してくださった鳳凰会の皆様にも感謝しています。ありがとうございました。



■5月26日 2010年卒SELコース

先日SELコースのクラスメートと懐かしい先生方のご臨席のもと、同窓会を開催致しました。私達は大学に進学し4年目となりましたが、互いに近況報告や今後の展望を語り合う中で久々の再会に感無量でした。今回は夏以降に全員そろって行えればと思います。このような貴重な機会をくださった鳳凰会の皆様に厚く御礼申し上げます。



■6月22日 相撲部OB会

6月22日相撲部OB会は、顧問の川口尚先生の還暦のお祝いの会を兼ねて、円山公園の鳥久にてOB会を開きました。川口先生のお元気な姿を見て、部員一同、ほっとしました。先生を含め13名と少数でしたが、当時の厳しい稽古の話や、学校生活の話に花が咲きました。今後も、年1回を開催したいと思います。最後に助成金を補助していただきありがとうございました。部員一同感謝しております。



■6月22日 平成25年度教育実習生と担当の先生方

平成25年度6月教育実習生と実習生を担当して下さった先生方の交流会を、開催致しました。高校社会科の谷口先生、森口先生、高校理科の中井先生、高校数学科の東前先生がお越し下さいました。教育実習生は全員参加することができ、先生方、教育実習生がいろいろな話をする事ができました。中学、高校時代の思い出話や、今だから言えるような実話あふるような話など、懐かしい話に花が咲き、全員が楽しく盛り上がる会になりました。最後には、私達のような未熟な教育実習生をご指導いただいたことの感謝を述べ、自分たちが中学、高校時代を過ごした立命館宇治に戻り教育実習をさせていただけたことで、改めて立命館宇治の素晴らしさを感じ誇りに思ったこと、この経験を人生の糧にし、これから社会に出ていく決意など、教育実習生がそれぞれ思いを語りました。先生からも温かい言葉を頂き、有意義な時間を過ごせました。



INFORMATION

同窓生のみなさんへ RITSUMEIKAN

皆さまからの
投稿を
お待ちしております
います

近況報告、同窓会の開催案内等、お知らせください。
ただし、下記注意事項および投稿要領をご参照ください。
現在、会報紙「鳳凰」の定期号は年2回発行しています。
投稿される場合は1月および6月の各末日までにお送りください。

- ◆600字以内、写真がある場合は2枚以内でお願いします。
- ◆いただいた原稿そのままを掲載します。誤字・脱字にご注意ください。
- ◆卒業生本人が作成した記名記事とします。匿名、偽名、ペンネームはお断りします。
- ◆営利目的、特定の個人・団体等に対する誹謗・中傷、人権侵害、セクシュアルハラスメントなどに繋がると思われる不適切な表現がある場合は掲載しません。また、「鳳凰会」の不利益となると判断される場合も掲載しません。



活動助成金のお知らせ

“同窓会”開催に「祝い金」をお贈りします。クラブ、クラス、学年などで同窓会を大いに開き、親睦と交流を深めましょう!!

鳳凰会（同窓会）では、各種同窓会の開催を奨励するため、卒業生10人以上で同窓会を開いた場合、人数に応じて「活動助成金」として祝い金をお贈りしています。

【申請方法】

同窓会開催の前に(2週間前までに)、所定の申請書を事務局に提出してください。
申請書は、立命館宇治中高ホームページの「卒業生」コーナーにアクセスしてダウンロードしてください。
必要事項を記入したら、メールまたは郵送し、事務局からの連絡を待ってください。
「卒業生」コーナーのアドレス

<http://www.ujc.ritsumei.ac.jp/ujc/graduate.php>

なお、事務局あてに「申請書」を添付してメールで送りたい場合、その方法については上記同窓会コーナーの一番最後にある「メールによるご連絡はこちらへ」をクリックしてお問い合わせください。

申請要項

1. 同窓生10名以上の出席者があり、出席人数によって以下の金額を支払います。
 - ・10名～15名＝1万円
 - ・16名～25名＝2万円
 - ・26名～50名＝3万円
 - ・51名以上＝本部役員会で決定します。なお、同一の学年、クラブ、クラス、団体の同窓会への支給は年2回までとします。ただし、出席者の4分の3以上が同じ場合は同一の申請とみなします。
2. 同窓会開催2週間前までに、所定の申請用紙に必要事項を記入の上、開催要項(日時・場所・内容・代表者は必ず2名記入)を添えて事務局へ申請し、会長が決裁します。決裁後、事務局から連絡しますので、祝金を事務室まで取りにきてください。
3. 同窓会終了後、1週間以内に会報紙「鳳凰」へ掲載する写真一葉以上と記事原稿(400字以内)および出席者名簿(別紙の所定用紙)、領収書を必ず提出してください。

クラブ・サークル補助金制度について

- クラブ・サークルを3名以上の鳳凰会会員で設立したら、クラブ・サークルを届け出てください。「申請書」はホームページからダウンロードできます。

- クラブ・サークルに対して、「一人当たり年間6千円分」または「クラブ・サークルの年間経費の10%」のいずれか金額の低い方を上限として補助します。ただし、この補助金を受けたクラブ・サークルは年1回「決算報告」「構成員名簿」「鳳凰」掲載記事を提出し、総会またはそれに代わる幹事会に出席して活動報告をしてください。



- ◆住所・氏名の変更、幹事(クラス代表)交代の場合は、必ず事務局までご連絡ください。
- ◆学校のHP上に「卒業生」コーナーがあります。ここから事務局へメールが送れます。

<http://www.ujc.ritsumei.ac.jp/ujc/graduate.php>

学校の様子、後輩(生徒)達の活躍がりは、
こちらのアドレスへアクセス!!

<http://www.ritsumei.ac.jp/ujc/>